

丹波市社会福祉協議会が障害者の就業を支援  
「ちゃれんじスペース」がオープン

1月5日(木)、市役所春日庁舎の市民ふれあいホールで、障害者の就業支援を目的に、市内の障害者施設や作業所でつくられた授産品を販売する「ちゃれんじスペース」が開設されました。営業日には、ティッシュケースやカフスカバーなどの手芸品や手づくりパンなどが購入できます。また、5月には喫茶コーナーを設置し、障害者の就業訓練や一般市民との交流の場としても活用される予定です。



営業日は毎週火曜日から木曜日(祝日除く)の午前9時~午後4時

未来を担う子どもたちがいま伝えたいこと  
「丹波市青少年の主張大会 2011」

市内の小・中・高校生と特別支援学校生が、日常生活や学校生活で感じていることなどを発表する「丹波市青少年の主張大会 2011」を、12月17日(土)、ライフピアいちじまで開催しました。応募作品の中から優秀賞に選ばれた13人が、命の大切さや将来の夢など、日ごろから胸に抱えている純粋な思いを発表しました。また、会場では丹波市 PTCA 活動実践交流大会があわせて行われ、大人たちが地域の教育力の向上を図る取組みなどについて発表しました。



自分の意見などを堂々と主張した13人の発表者

「七草がゆを食べて  
今年も健康に過ごせますよーに」



3学期初日の1月10日(火)、前山小学校(市島地域)で、子どもたちが伝統の食文化を体験し、今年1年を健康に過ごせるようにと七草がゆを食べる催しが行われました。同小学校で20年以上も続く伝統行事で、もち米は子どもたちが自分たちで田植えや収穫したものを使用。あたたかく、やさしい味の七草がゆに、笑顔がこぼれていました。



おかゆはおいしいな!



めざせ!健康寿命日本一  
「丹波市ちーたん駅伝 2011」が開催

市民の健やかなスポーツライフを応援する「丹波市ちーたん駅伝 2011」が、12月18日(日)、柏原住民センター周辺で開催され、職場、学校、地域の仲間などで結成した110チームが参加しました。小学男子の部、ファミリーの部など10部門に分かれてレースが行われ、沿道からの声援を受けながら参加者たちは師走の丹波路を駆け抜けました。

こんにちは!スポーツ推進委員会です!  
スポーツでリフレッシュ!!

丹波市の意識調査で、年間週1日以上運動を行った人の割合は27%でした。『丹波市スポーツ振興基本計画』では、数値目標として50%をめざした取り組みが行われており、スポーツ推進委員もその一翼を担い活動しています。そもそも「運動するとどんな良いこと」があるのでしょうか。足腰の筋肉が鍛えられる、心肺機能を高める以外にも、からだの血流がよくなり、糖質や体脂肪をエネルギーとして消費するので血圧や血糖値を下げ、体脂肪を減らす効果があります。また、脳の血流もよくなるので頭

の動きがよくなります。さらに、「セロトニン」「ドーパミン」「ノルアドレナリン」が分泌され、いやな気持ちを軽減し、気持ちを穏やかにするというストレス解消にも効果があります。

寒くなるとどうしても屋内に閉じこもりがちになりますが、温かくなったら戸外に出てラジオ体操・ストレッチ体操・ジョギング・ウォーキングなどをはじめませんか。「継続は力なり」。きっと効果が表れるでしょう。

暴力団に関するご相談は…

市や丹波警察署のほか、下記でも受け付けます。  
兵庫県警察本部  
☎ 0120 - 20 - 8930  
暴力団追放兵庫県民センター  
☎ 078 - 362 - 8930



☎ 生活安全課(氷上庁舎内) ☎ 82 - 1532

暴力団を社会から完全排除するためには、市民、事業者、行政が一致団結して取り組みを推進すること、つまり、「社会」対「暴力団」の構図を構築し、社会から暴力団を孤立させることが重要です。社会全体として暴力団排除を推進することを基本に、市や市民等の責務を明確にするとともに、市の講ずべき支援等について定めた「丹波市暴力団排除条例」を制定しました。

『丹波市暴力団排除条例』を  
制定しました  
平成24年4月1日から施行します